

ごあいさつ ～ 芝浦工業会懇親会開催の運び ～

昨年4月来、芝浦工業会会長を仰せつかっております玉真正美です。

芝浦工業会は、過去、種々の変遷を経ておりますが、現状は、平成4年に母校を会場として再興第1回総会が開催されて以来、今年で25年を迎えることとなっております。過去の歴史を見ると、抑々は大正13年（1924）に芝浦工業会として発足、との記録がありますから今年で足かけ97年となりますが、途中は一度ならず休止期間があり、通算の歴史を数えることはできない、というべきです。

記録によれば、今は残る方も数少なくなりましたが、平成4年時の会長山口守利、副会長安盛岩雄、同瀬ノ尾正二、同小沢重蔵、同高田庸信、同竹内幹雄、同金子聰、同水越則夫、同小迫一郎、監査役細川輝男、同橋本巖という諸氏のお名前があり、これらの方々を含む先輩諸氏が奔走して芝浦工業会の再興に至った、と聞いております。このように、ボランティア活動で成り立つ団体の性格上陥りがちな経緯を辿った結果が現在存在する、ということをお我々は心しなければならぬと感じる次第です。

こういう中で、芝浦工業会幹事会では、ここ1、2年、折角25年続けた芝浦工業会をより力強いものにする努力が必要であるとの認識が強まって幹事会と会員諸兄との繋がりを深めようと、イベント委員会を立ち上げることとなりました。

会員全員が参加する催しは、従来、2年に一度の芝浦工業会総会がありますが、総会のない年も何かイベントを、ということで今年は、母校が開放される文化祭の、1日目夕方に母校近くの宴会場で懇親会を開くこととしました。

どんなものか見てみよう、で結構です。是非とも多くの会員にご参加頂くようお願い申し上げます。

芝浦工業会会長 玉真正美